



令和2年月 545号  
川渡カトリック保育園  
園長 後藤 理恵子

緊急事態宣言が解除され、少しずつ日常生活が戻りつつあります。それでも、まだまだ油断は禁物なようですので、手洗いうがい忘れずに行うなど引き続き感染症予防にご協力をお願い致します。

コロナ禍で心が落ち着かない日々が続いている中でも季節は順調に移り行き、少しずつ梅雨の気配が感じられるようになってきました。

雨で外遊びの機会が減るのは少し残念ですが、雨の日ならではの楽しみもあります。子どもたちが大好きな長靴を履き、傘をさして歩いてみるのも良い経験になりますし、なんとなく楽しい気分になるものです。また、雨が降ることで大地が潤い、作物が育つという自然の営みもあります。ばら組さんくらいになるとそんな科学的な不思議さも楽しめるようになります。

しっとり静かな雨の日に親子で絵本を見ながらゆったりと過ごすのもいいかもしれません。うっとうしく思いがちな梅雨期の時期を楽しく過ごせるよう工夫していきましょう。

遠足ごっこでは、園内のあちらこちらに貼られた動物の写真をながらごっこ遊びを楽しみました。いずれ落ち着いたらぜひご家族の皆さんで本物の動物たちを確かめに行ってみて下さいね。また、お弁当作りのご協力を頂きましてどうもありがとうございました。愛情いっぱいのお弁当にお子さんたちみんな嬉しそうでした。

園長 後藤 理恵子



おいしい野菜が出来ますように！



ばら組の子ども達でプランターにトマトやなす、きゅうり、ピーマンなど夏の野菜を、畑には、さつま芋を植えました。おいしい野菜が沢山収穫できるよう、保育園のみんなで大切に育て、生長の様子などを楽しみにしていきたいと思ひます。

### 行事予定

- 6/5 (金) 集金袋配布
- 9 (火) 防災訓練
- 10 (水) 集金切・身体測定
- 27 (土) すみれ組保育参観・懇談会  
(他のクラスは通常の土曜保育となります。)



よーい  
どん！



園庭では、それぞれが好きな遊びを思いきり楽しんでいる様子が見られています。ばら組さんは昨年に引き続いてリレーなどでクラス全体が盛り上がっています。

これからますます外遊びが気持ちの良い季節となりますので、元気いっぱい身体を動かして遊んでいきたいと思ひます。



<ばら組>

- ・梅雨期の自然現象や身近な動植物に興味や関心を持ち見たり触れたりする。
- ・友だちに関心を持ち、一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ・ルールのある遊びを通し、考えや思いを出し合いながら友だちとの関係を深めていく。

<ゆり組>

- ・身の回りを清潔にする意味を知り、保育士に見守られながら自分でやってみる。
- ・簡単なルールのある遊びや好きな遊びを通して保育士や友だちと遊ぶことを楽しむ。
- ・身近な自然に保育士や友だちと関わり、一緒に楽しむ。

<すみれ組 2歳児>

- ・梅雨期を健康で快適に過ごす。
- ・身の回りのことを自分で行おうとする。

<すみれ組 1歳児>

- ・梅雨期を快適に過ごす。
- ・好きな場所で興味のある遊びを楽しむ。

<すみれ組 0歳児>

- ・一人ひとりの生活リズムや体調に合わせて快適に過ごす。
- ・保育者との愛着を深め、好きな遊びを楽しむ。



「外遊び大好き！」

ゆり組 高橋 かほる

入園、進級して2ヶ月が過ぎました。子ども達の明るく元気な声がお部屋に響いています。「お外に行くよー」と声を掛けると、一人でジャンパーを着て帽子をかぶり、ウキウキで靴を履いて準備をしています。子ども達はブランコに乗ったり砂遊びをしたりと外遊びが大好きです。中でも、ダンゴムシやアリ探しが人気で、お友達と一緒にバケツを持って桜の木の下へ行き夢中になって探しています。見つけた虫は手にしたバケツの中へ。たくさん集めてはみんなでバケツの中を覗き込み、じーと観察しながら「おおきいね」「どこでみつけたの?」「いっしょにさがそう！」などと会話を楽しんでいます。

これから梅雨の時期に入り、外に出られない日も多くなりますが、リズム遊びなどで身体を動かしたり、わらべ歌遊びなど室内遊びを工夫し心地よい環境の中で元気に過ごしていきたいと思ひます。